



## 浜松ハーモニーロータリークラブ週報

No.1180 2024.09.18 (水)

2024~25年度 RI 会長 ステファニー A アーチック  
RID2620 ガバナー 小泉 久司 (甲府西ロータリークラブ)

Hamamatsu  
Harmony RC  
Weekly  
Bulletin

### 会長挨拶

### 影山忠弘

皆様こんばんは。9月は基本的教育と識字率向上月間です。米山月間は10月ですが、当クラブの奨学生ヒュー君が今月卒業になりますので1ヶ月早めての米山例会となります。15日の日曜日には地区委員会主催の米山奨学生期間終了式が行われ、ヒュー君を含む2名の奨学生が期間終了となりました。米山記念奨学事業には3つの特徴がございます。1つ目は外国人留学生在が対象であること。2つ目は世話クラブ・カウンセラー制度があること。お金を渡すだけではなく、ロータリークラブの例会や活動に参加することによって日本の文化にふれ、奉仕の心を育むことにあります。3つ目は学友制度があること。期間終了して終わりではなく、終了後が始まりであると言えます。学友会に入ることにより引き続きロータリーアンとの交流を続け母国と日本との架け橋になっていただきたいと思います。また、学友は米山奨学生だけではなく、青少年交換や財団奨学生など当地区にも多くの学友がいらっしゃいます。本日は地区の学友委員会委員長である柳場文彦委員長による卓話となります。学友会とはどのようなものか、ロータリークラブとどのように関わっているかを知る機会になればと思います。それでは本日の例会が皆様にとって実りある例会でありますようご協力お願いいたします。



### プログラム

### 「米山卓話」



地区米山学友  
委員会委員長  
柳場文彦様  
「学友委員会  
について」

学友とは、ロータリーのプログラムを通じて、ロータリーを経験されたすべての方、具体的には、インターアクト、ローターアクト、青少年交換、RYLA、平和フェローシップ、ロータリー奨学金、職業研修チーム、米山記念奨学金、新世代交換、GSE、大学教員補助金などを経験された方々です。このような学友のみなさんが、ロータリーに関わり続ける環境を作り出すことが、地区学友会の使命であると考えます。2620地区には、国際親善奨学生とGSEを主とする「山静学友会」(約530名) 青少年交換とROTEXからなる「青少年交換学友会」(訳350名) 米山記念奨学生からなる「米山記念奨学生学友会」(約40名)があります。

### 幹事報告

例会後、理事会を開催します  
次週例会の案内



奨学生ヒュー君に奨学期間  
終了祝いの品を授与

### 野球同好会、ゴルフ同好会、グルメ同好会よりご案内

### スマイル

影山忠弘・袴田雅俊 (柳場委員長 ようこそおいでくださいました。本日の卓話を楽しみにしております。よろしくお願いいたします)

安間みち子・中村皇積 (柳場様、本日はようこそ浜松ハーモニーロータリークラブにお越しくださいました。卓話を楽しみにしております)



米山奨学生  
ヒュー君  
「奨学期間  
の半年を  
振り返り」



浜松ハーモニーロータリークラブ

〒432-8507 浜松市中区東伊場1-3-1 グランドホテル浜松内

Tel: 053-413-1782 Fax: 053-413-1781 e-mail: hhrc@plum.ocn.ne.jp